

久米高通信

沖縄県立久米島高等学校
 発行者 校長 仲吉 健一
 久米島町字嘉手苅727番地
 TEL (098)985-2233
 FAX (098)985-3168
 (校訓)誠実勤勉・自律協和
 忍耐持久・剛健進取

久米島高校 New Legacy

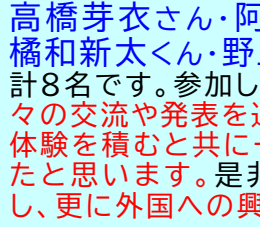
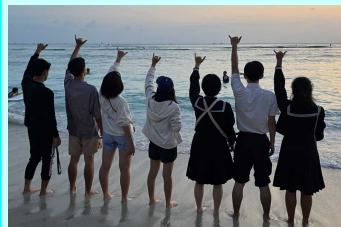
<癸卯(みずのとう)の令和5年より3学期の開始!!>



令和5年の干支は、「癸卯(みずのとう)」といいます。この干支というのも本来は「十干(じっかん)」と「十二支(じゅうにし)」の組み合わせで、令和5年の「癸卯(みずのとう)」の「癸」は、生命の終わりを意味するとともに、次の新たな生命が成長し始めている状態を意味しています。「卯」は穏やかなうさぎの様子から安全、温和の意味があります。そして、この2つの組み合わせである「癸卯(みずのとう)」には、「これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍するような年になる」となるそうです。以上のことを考えると、令和5年にはまさに「ニューレガシー」がたくさん生まれそうですね。「次学年への0学期」と呼ばれる3学期。久米高生それぞれの大きい飛躍を期待しております!

対日理解促進交流プログラム「カケハシプロジェクト」

12月7日(水)~15日(木)までの期間、外務省主催の対日理解促進交流プログラム「カケハシプロジェクト」に本校生徒8名が米国ハワイ州へ参加しました。コロナ禍で1年待った形での参加でしたが、無事にハワイ州から帰国し、私(校長)への報告も校長室で行いました。みんなそれぞれが目を輝かし、更なる留学に向けての動機も高まったようでした。参加生徒は、2年生から前兼久勝己くん・宮良友菜さんの2名、3年生からは奥村玄くん・高橋芽衣さん・阿部胡葉紅さん・橘和新太くん・野上優唯さん・与座陽太くんの6名、計8名です。参加した生徒全員、現地の高校生を含む人々の交流や発表を通して、これまでに無いような貴重な体験を積むと共に一生涯思い出の残るような経験をしたと思います。是非、今回の機会を今後に大いに活かし、更に外国への興味関心を高めると同時にまた留学をしてもらいたいと思います。引率して頂いた恵先生、穂乃華先生、本当にありがとうございました。



Good Luck to all of you!!



=1学年インターンシップ、無事終了! =

12月13日(火)~15日(木)までの3日間、1学年のインターンシップが実施されました。今年度はインターンシップの実施学年を1学年に変更したために、2学年(7月)と1学年の両学年同時の実施となりました。島内25事業所、沖縄本島4事業所にお世話になり、望ましい勤労観を培えたと思います。是非、今回のインターンシップでの経験を基に次年度の「まちづくりプロジェクト」に大いに活かしてください! お世話になった事業所の皆さん、本当にありがとうございました。そして、企画・運営してくれた菜苗先生、お疲れ様でした。



書道でのニューレガシー

大東文化大学主催の第63回国書道展において特選の2名を含め、素晴らしい成績を久米高生が残してくれました。見事なニューレガシーです。指導して頂いた譜久里先生、本当にありがとうございました。



- 特選** 長濱来香・上間美采(3年)
金賞 前里心花・富永華名(3年)
 山城美咲(2年)、白道柚葉(1年)
銀賞 田場仁那・大田瑞希(2年)
 仲村利帆(1年)

園芸科による空港前装飾

1月23日(月)に本校園芸科1年生による空港前装飾が行われました。毎年恒例の装飾ではありますが、今年は楽天イーグルスが3年ぶりに久米島でキャンプを行うことから、イーグルスの文字での装飾です。本当に見事な作品ですので、是非、空港へお寄りの際にはご覧ください。指導してくれた園芸科の先生方、そして作成した園芸科1年生のみんな、本当にお疲れ様でした。



<2月の主な行事>

- ・1日(水) 課題研究発表会(園芸科)
- ・3日(金) 総学発表会
- ・4日(土) 第129回秘書検定
大学入学共通テスト早期対策模試(2年:~5日)
- ・6日(月) 服装容儀・遅刻0週間(~10日)
- ・7日(火) 送別球技大会
- ・8日(水) 文書デザイン検定試験
PTA評議員会
- ・9日(木) プレゼンテーション作成検定試験、ホームページ作成検定試験、駅伝大会・社会見学・宿泊学習(分:~10日)
- ・10日(金) 3年生ワックス作業
- ・14日(火) 1・2学年年末考査(~16日)
- ・15日(水) 第3回学校保健委員会
- ・16日(水) 日本語ワープロ検定試験
- ・19日(日) 第3回英検(2次)
- ・20日(月) 情報処理技能検定試験
- ・22日(水) 第2回進路講演会
- ・23日(木) 天皇誕生日
- ・28日(月) 卒業式準備・予行演習



＝クリスマスコンサート＝

12月19日(月)~22日(木)までに音楽クラスによるクリスマスコンサートが行われました。全てのコンサートを鑑賞したかったのですが、日程上私(校長)が参加したのは20日(火)の3年生の音楽選択のクラスでした。キーボードの重奏による音色の変化を付けた演奏やピアノ連弾による鮮やかなタッチでの演奏など趣向を凝らした見事な構成でした。演奏した3年生のみんな、素敵な演奏をありがとう! また、サプライズとして本校事務員の儀間さんのピアノ演奏もありましたが、これが本当に素晴らしい演奏でした! 指導・運営してくれた春

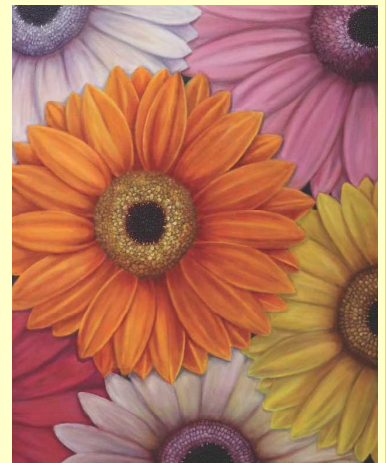
3年3組りこのさんからもらった素敵な招待状↓



菜先生、本当にお疲れ様でした。

見事な美術作品!

第46回沖縄県高等学校総合文化祭美術工芸部門において、3年生の新垣ひなたさんの「大輪」が優良賞に輝きました! ガーベラを繊細かつ大胆に描いた油絵で、鮮やかな色彩がとても印象的な作品です。校長室前の廊下に飾り、生徒・職員もよく立ち止まって鑑賞しておりました。指導してくれた徳子先生も本当にありがとうございました。



Music for Your Pleasure (今月の音楽)

☆ラヴェル「亡き王女のためのパヴァーヌ」☆

「管弦楽の魔術師」と呼ばれたラヴェル。原曲はピアノ独奏曲ですが、ラヴェル自身が管弦楽に編曲し、冒頭に用いたホルンの柔らかな響きが何とも気高く印象的な雰囲気醸し出しております。「昔、スペインの宮廷で小さな王女が踊ったようなパヴァーヌ」と作曲家自身が語っているように、決して「亡き王女」ではないのですが、寂寥感漂う調べからはあたかも亡くなった王女の清らかな魂が天に昇華し、大空へと溶け込んでいくかのような響きを感じます。特に後半のハーブの分散和音に乗って奏でられる弦楽の旋律を聴くと、天国へと羽ばたいていく王女の姿が目に見え、最後の弱音部分で無事に天国へと辿り着いた安堵感すら覚えます。管弦楽の魔術師の名に恥じないラヴェルの最高傑作の一つです。

